

開 花

7 月号
令和 4 年 7 月 1 日
文責 阪井 大輔

～気づきと感謝があふれる学年へ～

高校体験で高校のことを勉強しました。

高校体験に向けて、体育会が終わった直後から取り組みが始まりました。

まず、高校の選ぶための基準づくりやいろいろな高校の場所、公共交通機関を使っての移動方法などを調べました。

次に、6月3日（金）体験先の高校が発表され、各高校コースに分かれ高校体験に向けての準備が行われました。体験先の高校までの行き方や、交通手段、集合場所・時間、高校での質問内容、持って行くものなどの確認をしました。

そして、6月24日（金）に、精華女子高校、若葉高校、福岡女学院高校、東福岡高校、筑紫台高校、九州産業高校、常葉高校の私立高校7校で、普通科や機械科、看護科など、様々なコースに分かれて高校生活を体験しました。授業を受けたり、高校生に直接質問を行ったり、学食を利用したりと、一日、高校生活を体験しました。

最後に、各高校コースでまとめを作成し、7月1日（金）の授業参観で発表しました。自分が参加した高校の説明をわかりやすく行い、また他の生徒からの報告を熱心に聞き、いろいろな高校の説明をプリントにまとめることができました。代表者に体験後の感想を書いてもらいましたので紹介します。

【筑紫台高校】 (代表：2年1組 西尾 珠希)



筑紫台高校では、学科の仕組みについて教えてもらったり、実際にどんなことを学ぶのかを体験しました。高校生活についてのイメージができて、とてもいい経験になりました。

【九州産業大学付属九州産業高校】 (代表：2年5組 今村 実)



今回、九州産業高校に行き、多くのことを学ばせていただきました。工業科の体験では、鋳造

【精華女子高校】 (代表：2年2組 江上 明里)



1番印象に残っているのは「ドリカムコース」です。このコースは、自分の夢ややりたいことを「さがす」ことができます。まだやりたいことが見付られなくても、通いやすいし、とても楽しめます。精華にしかない独特のコースだと思いました。

【福岡大学附属若葉高校】

(代表：2年1組 石丸 朝暉)



今回の高校体験を通して、若葉高校は福岡大学附属ということを知り、福岡大学附属推薦枠が316人もあることがすごいいいと思いました。進路選択のきっかけをつかむことができてよかったです。

【福岡常葉高校】

(代表：2年2組 加藤 匠真)



福岡常葉高校は、先生が気軽に声をかけてくれて、先生と生徒の距離が近いので、授業がとても受けやすかったです。福岡常葉高校で高校体験をすることができてよかったです。

【東福岡高校】

(代表：2年6組 宮崎 航乃介)



僕は、いろいろなことにびっくりしました。グラウンドのきれいさや施設などです。高校は厳しいところだと思っていましたが、模擬授業で明るい雰囲気で行われていることが分かりました。

【福岡女学院高校】

(代表：2年4組 山崎 真優華)



中学校とは違う雰囲気を知ることができ、「自分が今できること」を考えるきっかけになりました。福岡女学院高校は、文化を大切にすると共に目的をしっかりとつことに力をいれているとても良い学校だと思いました。

夏休みの教育相談をお願いします。

保護者の皆様には、暑い中ご足労おかけしますが、学校にて夏休み中に教育相談を実施します。短い時間にはなりますが、ご家庭と学校とで情報共有ができ、有意義な時間になればと思っております。

7月の主な行事(予定)



7 (木) 春日塾 (2回目)

20 (水) 終業日・全校集会

14 (木) 春日塾 (3回目)

21 (木) ~教育相談

春日中学校 TEL 092-581-0461